キャラクター名: アシュタリア・ヴァレンティ

プレイヤー名:

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	女	年齢	18
冒険者Lv	9	経歴	５人以上の兄弟姉妹がいる（いた）		
経験点	2200		役に立たない得意技がある		
			監禁されたことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	11	3		21 + 1	3
		敏捷度	7	1	-3	12	2
体	15	筋力	6	5		26	4
		生命力	6	3	+6	30	5
心	8	知力	12	10		30 + 2	5
		精神力	9	5		22	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	9		
ソーサラー	9		
エンハンサー	5		
アルケミスト	1		
アリストクラシー	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	9	12	11	13
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	イスカイアの魔導大鎧		21		8
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	ファイター		合計値	11	11

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スレイヤー 必要筋力25	1H	20	1	2d+ 14	10	18	50										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
弾丸１２発x20	○□□○□□
ご飯１０日間分x10	○□□○□□
雑費	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□
魔香草x26	○□□○□□
インドミダブルPBx3	○□□○□□

マナチャージクリスタル	○□□○□□
緑Ax5	○□□○□□
緑Bx10	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 9 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
10 m	12 m	36 m

回避	防護点
2d+ 11	11

HP
102

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 16	2d+ 16

MP
49

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	9	14			

戦闘特技			
タフネス	2122 p	両手利き	IB32 p
武器習熟/ソード	221 p	頑強	IB29 p
二刀無双	3-212 p	超頑強	IB29 p
マルチアクション	IB39 p	防具習熟S/金属鎧	1-282 p
武器習熟S/ソード	IB31 p		p
足さばき	2-227 p		p
	p		p
	p	斬り返し	IB36 p
	p	防具習熟A/金属鎧	1-282 p
	p	練体の極意	2-231 p
魔力撃	IB39 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○

装備品		説明
頭	器用の魔紋	
耳	セービングイヤリング	
顔		
首	勇者の証　心	
背中	ドミネイターズマント	
右手	正しき信念のリング	
腰	スローワーベルト	
足	知力の魔紋	
その他		

装備品	説明
左手	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
キャッツアイ	
マッスルベアー	
ビートルスキン	
ストロングブラッド	
ジャイアントアーム	
バークメイル	
威厳ある風格	

名誉アイテム	点数
ムッシと顔見知り	10
クラウゼ、入門からマントまで	180
	50
ライロック魔刃術	40
バルフォール式忍術	70
星に狙われし者	100
名誉点 所持 262 /合計 712	

その他メモ

アシュタリアは片田舎の農家で、五つ子の長女として生を受けた。
ナイトメアである彼女を出産したことにより母親は死去し、残された父親と兄弟たちと共に農作業を手伝いながら幼少期を過ごす。
しかし、突然の地盤変化により土地が荒れ、所有していた農場は枯れ果てた。
元から母親を結果的に殺して生まれたために父親との距離感は微妙だったが、農場の衰退によりその関係は悪化する。
貧しい状況で5人もの子供を養うことが出来ないと悟った父親は、アシュタリアを使われなくなった畜舎に監禁した。
とはいえ実の娘を殺す勇気もなかった父は、彼女に定期的にほんの少しの食事を与え、彼女自身もその立場を甘んじて受け入れた。
ある日、蛮族軍の襲撃により農場が壊滅。外の様子がおかしいと思い強引に拘束を外し外に出た彼女が見たのは、物言わぬ躯となった父親の姿だった。
吐き気を堪えながら弟や妹を探すが、ついに見つけることは出来なかった。
蛮族が己の家族たちを攫っていったことを察した彼女は、冒険者として強くなり、離れ離れになった家族を見つけることを決意したのだった。

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟